

## 平成31年／令和元年 食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故一覧

|   | 月日    | 県名  | 死亡 | 中毒 | 事故概要                                                                                                                                                                                          | ガス種  |
|---|-------|-----|----|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 | 2月5日  | 大阪府 | 0  | 1  | ラーメン屋の厨房において、業務用コンロで調理を行っていた従業員1名が当該機器の不完全燃焼により発生したCOを吸引し、中毒(軽傷)となった。<br>原因は、業務用コンロの脚が切られて床に直接設置されていることで、バーナー下部からの給気が妨げられていたこと。また使用最大寸法より大きな鍋を使用し、鍋底が変形しこんろとの間隔が狭く、二次給気が妨げられたことによる空気不足と推定される。 | 都市ガス |
| 2 | 4月16日 | 大阪府 | 0  | 2  | ペーカリー店において、開店前の仕込み作業のため業務用ガスオープンを使用中に従業員2名がCO中毒となった。2名は当日から入院し、4月20日に退院した。<br>原因は、維持管理不良により業務用オープンが不完全燃焼を起こし、COが発生したうえ、換気設備を運転していなかったため、室内のCO濃度が高くなったものと推定される。                                | 都市ガス |
| 3 | 6月13日 | 北海道 | 0  | 1  | 居酒屋厨房内の瞬間湯沸かし器よりCOが発生し、従業員1名が中毒となった。開店前の配達に来た酒屋が店内で倒れている従業員を発見し、通報したもの。事業者は同店の換気扇の吸い込みが悪い状況を確認したが、詳細原因については調査中。                                                                               | 都市ガス |

## 平成30年 食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故一覧

|   | 月日    | 県名   | 死亡 | 中毒 | 事故概要                                                                                                                                                                                     | ガス種  |
|---|-------|------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 | 3月14日 | 福岡県  | 0  | 4  | パンを製造・販売する店舗の厨房において、パン焼器を使用中、従業員1名が倒れ、他3名も顔色が悪かったことから病院へ搬送され、CO中毒と診断された。原因は、パン焼き機の給気ノズルの詰まりによる不完全燃焼と推定される。                                                                               | LPガス |
| 2 | 3月23日 | 東京都  | 0  | 3  | 寿司店で、業務用鑄物コンロ、炊飯器、小型湯沸かし器を使用していたところ、換気警報器が鳴動し、従業員1名が体調不良を訴えたため、他2名の従業員も付き添いで病院へ行った。その後、付き添いの従業員2名も体調不良を訴え、3名がCO中毒と診断され高圧酸素治療を受けた。原因はガス機器(どの機器かは不明)が酸素不足により不完全燃焼となり、CO中毒に至ったものと推定される。     | 都市ガス |
| 3 | 5月28日 | 東京都  | 0  | 2  | 病院厨房で、食後の食器洗浄を行っていた従業員2名が気分が悪くなり、病院へ搬送された。原因は、業務用食器洗浄機の不調による不完全燃焼が発生し、かつ、排気ダクトを作動し忘れていたためと推定される。                                                                                         | LPガス |
| 4 | 6月21日 | 北海道  | 0  | 6  | 弁当工場において、大型炊飯釜を使用中に複数名が倒れたと消防より通報。従業員のうち、69名が診断を受け、その内6名がCO中毒と診断された。原因については、停電後に炊飯室の換気設備が自動的に復旧されることが、現場検証により確認されており、復電後に換気設備が未稼働の状態業務用炊飯器を稼働し続け、不完全燃焼状態となり、COが作業場内に拡散し、中毒に至ったものと推定される。  | 都市ガス |
| 5 | 6月30日 | 愛知県  | 0  | 4  | ラーメン店内で従業員が倒れているところを、来店した客が発見し消防へ通報。店の従業員3名及び一般客1名がCO中毒で病院へ搬送された。いずれも軽傷。原因は、何らかの原因で厨房内が換気不良となり、業務用麺茹で器からCOが発生・拡散したものと推定される。                                                              | 都市ガス |
| 6 | 7月9日  | 鹿児島県 | 0  | 3  | 新規開店準備中のラーメン店において、調理中の従業員3名がCO中毒となり治療を受けた。原因は、使用していたラーメン釜の排気フードの防火ダンパーが閉じていたことによる排気不足、及び窓等が閉められていたことによる吸気不足のため、ラーメン釜が不完全燃焼を起こし、COが発生したと推定される。                                            | LPガス |
| 7 | 7月19日 | 埼玉県  | 0  | 3  | 公共施設において、料理教室の参加者3名が軽傷を負うCO中毒事故が発生した。原因は、消費者が掃除の際に生そば釜の下部にあるバーナーのヘッド部を逆に取り付け、その部品の一部が落下し燃焼部を塞いだため、不完全燃焼を起こしたものと推定される。また換気扇を使用していなかったため、発生したCOが室内に滞留したと推定される。                             | LPガス |
| 8 | 7月25日 | 神奈川県 | 0  | 1  | パン製造所において、警報器が鳴動し従業員1名が体調不良を訴え病院へ行ったとのこと。店舗責任者によると、従業員はCO中毒との診断で治療を受け、26日に退院したとのこと。原因は、換気設備の吸い込み低下及び、パンオープン給気口とバーナーへの小麦粉や埃詰まり等により、厨房内においてパンオープンが正常に燃焼するために必要な空気量が確保できず、燃焼状態が悪化しCOが発生しもの。 | 都市ガス |
| 9 | 9月6日  | 愛知県  | 0  | 7  | 事業者は、消防から「ガス機器使用中にCO中毒事故が発生」との連絡を受け出勤。現場にて確認したところ、業務用厨房内で業務用食器洗浄機使用中にCOが発生し、従業員5名がCO中毒で病院に搬送されたが、いずれも軽傷。その後、2名が自ら病院に行き検査入院となった。需要家は換気扇を回さない状態で2～3時間、ガス機器を使用しており、食洗機の不完全燃焼が起きたものと推定される。   | 都市ガス |

|      | 月日     | 県名  | 死亡 | 中毒 | 事故概要                                                                                                                                                                                                                                              | ガス種  |
|------|--------|-----|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 10   | 9月8日   | 鳥取県 | 0  | 2  | パン製造所で、パン焼き器使用中に従業員2名が気分が悪くなり病院に搬送された。診断の結果軽度のCO中毒であった。2名とも当日帰宅。販売事業者は、平成30年7月2日に消費設備調査を実施し、異常がないことを確認している。<br>原因は、機器使用中に換気扇を稼働させなかったため、COが作業場内に発生したものと推定される。                                                                                     | LPガス |
| 11   | 10月24日 | 静岡県 | 0  | 6  | 卵焼きを専用の焼成機で製造中、不完全燃焼により一酸化炭素が発生し、製造事業所の従業員6名が中毒症状となった。原因は、焼成機のガスバーナーが劣化し不完全燃焼していたことに加え、換気扇の起動を忘れていたため、発生した一酸化炭素が焼成機室内に滞留し、近くにいた作業員が一酸化炭素中毒になったと推定される。                                                                                             | 高圧ガス |
| (参考) | 1月12日  | 千葉県 | 1  | 0  | 一般住宅において、20代男性が浴室の浴槽内で死亡しているのを、同居の祖母が発見した。原因は脱衣所に設置されていた瞬間湯沸器の混合水栓からシャワーホースにより浴槽に湯張りを行う不適切な使用を、換気が不十分なまま長時間(45分間)行ったことにより、一酸化炭素が発生し浴室内に流入したことで、一酸化炭素中毒に至ったものと推定される。<br>なお、湯沸器のメーカーは、当該湯沸器は長期間の放置により、埃が積もっていたことから、不完全燃焼が起こり、一酸化炭素の発生に至ったものと推定している。 | LPガス |

